

日本コロムビア全国吟詠コンクール 全国大会出場決定

9月4日、熊本市で第58回日本コロムビア全国吟詠コンクール熊本地区決選大会が開催され、中学生までが出場する第1部で松葉優愛さん(西合志南小5年)が見事優勝しました。

優勝した松葉さんは、12月5日に東京都で行なわれる全国大会に出場します。「今大会の全国大会は初挑戦です。自分の吟が精一杯出せるよう練習をさらに頑張ります」と意気込みを語りました。



優勝した松葉さん

小学5年生が医師から学ぶ 合志小学校で講演会を実施しました

9月14日、オンラインで合志小学校の5年生が、熊本大学大学院の特任助教授の福田一起医師から、健康の大切さや病気について学びました。福田医師は自身の体験談を元に、病気を理解すること、人にやってはいけないこと、自分にできることを学び考えることの大切さについて語りました。児童からは「勉強の意味が知れました」「病気についてもっと知りたい」などの声が寄せられました。



講演の様子

日の丸を背負って エアロビック・アジア選手権 初出場で入賞

9月3日・4日に、タイのパタヤで開催されたエアロビック・アジア選手権大会に、川畑結愛さん(学付高2年)・光佳流さん(合志中3年)が出場しました。ジュニアミックスペア部門で初出場6位入賞という輝かしい成績を残しました。「息がぴったり合った演技ができたのは、姉弟だからこそだと思う。技の完成度を上げ、シングル部門でも頑張っていきたい」と全国大会予選に照準を合わせていました。



左から、荒木市長、光佳流さん、結愛さん、中島教育長で決めのポーズ

迫力ある演奏で、会場がひとつに DRUM TAO -KAIKI-を開催しました

9月4日、ヴィーブル文化会館で、和太鼓アーティスト集団DRUM TAOによる公演を開催しました。総勢15人のキャストによる大迫力の和太鼓演奏に、終始会場は大盛り上がりでした。公演の終盤では、多くの来場者が立ち上がり、音に合わせて手拍子を打ったり体を揺らしたりしていました。市文化芸術自主事業実行委員会では、今後も皆さんに楽しんでもらえるイベントを計画していきます。



大迫力の和太鼓演奏に会場は大盛り上がり

県農産物加工食品コンクールで (株)オオヤブデリーファームが金賞を受賞

8月31日、熊本県農産物加工推進協議会が開催する熊本県農産物加工食品コンクールで、(株)オオヤブデリーファームの『ヨーグルトディップ+1(プラスワン)』が最高賞である金賞に選ばれました。

自社産生乳を発酵させた、チーズ風味のマヨネーズのような調味料として、その味わいの良さが高く評価されました。地元物産館などで販売中のほか、インターネット販売で全国にも出荷されています。



金賞に選ばれたヨーグルトディップ+1

第52回全国中学校剣道大会 個人女子出場

8月19～21日、釧路市で開催された第52回全国中学校剣道大会に、小倉埜乃子さん(合志中3年)が県代表として試合に出場しました。これは、7月に菊池市総合体育館で開催された、県中学校総合体育大会剣道女子個人戦で準優勝して、出場権を獲得したものです。小倉さんは「これまで小中と学んできた剣道を自分なりに出しきることができました」と感想を述べました。



左から、顧問の手石方先生、全国大会に出場した小倉さん

西合志南中2年生278人が 地域の人とふれあい、学ぶ 地域貢献活動

9月1～2日、西合志南中2年生が総合的な学習の時間を使い、地域貢献活動を行ないました。これは、コロナ禍で実施できなかった職場体験の代わりに、校区内の自治会や社会福祉協議会、防災士連絡協議会、地元消防団、市役所などの協力で実現したものです。生徒たちは、福祉・防災・自治会の仕事など13のテーマごとに班に分かれ、それぞれ地域のまちづくり活動について体験し、自分たちとの関わり

りを学び、自分たちができることを考えました。福祉の仕事について学んだ生徒は「将来誰かの役に立つ仕事に就きたいので、とても興味深いお話が聞けました」と話しました。また、消防団の活動について学んだ生徒は「自分たちの住む地域は自分たちで守る意識が大切だということを学びました。18歳になったら地元の分団に入りたい」と地域の活動に興味を持っていました。



- ①放水体験
- ②堀川浸水予想調査
- ③広報紙を配布する地域を確認
- ④ボランティア活動について学ぶ
- ⑤防犯パトロールの仕事体験
- ⑥カーブミラー磨きなど清掃活動
- ⑦各種啓発ポスターや看板を作製